

# SS-MIXストレージアンケート結果、 これから年度末に向けて

日本HL7協会会长  
浜松医科大学医療情報部  
木村通男





# SS-MIXストレージ構築施設リスト (2017年3月末現在)

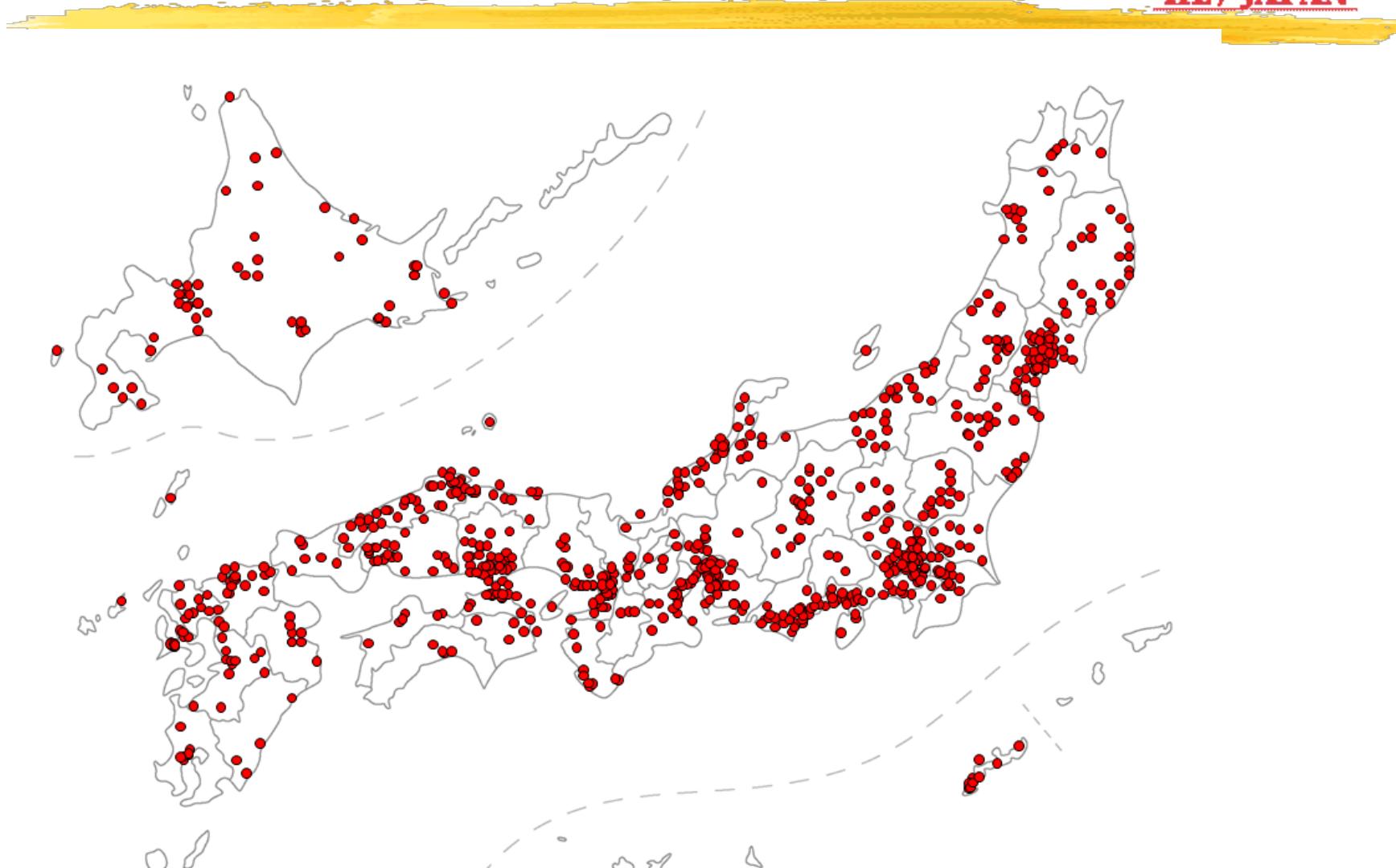
会社名	施設数	標準化ストレージ バージョン				標準化ストレージ 対象範囲		拡張 ストレージ	対象患者数
		SS-MIX	SS-MIX2 Ver.0.96	SS-MIX2 Ver.1.2	不明	患者基本のみ	処方・検体検査結果 等も出力		
株式会社アイシーエス	14	14	0	0	0	14	14	13	-
株式会社アイセルネットワークス	1	0	0	1	0	1	1	0	180,000
株式会社SBS情報システム	118	89	0	20	9	109	28	111	4,793,650
株式会社シーエスアイ	99	14	35	50	0	99	99	50	-
株式会社ソフトウェア・サービス	133	16	110	7	0	133	129	84	28,042,000
東芝メディカルシステムズ株式会社	19	0	19	0	0	18	18	8	-
株式会社ナイス	2	0	1	1	0	2	2	1	43,400
日本アイ・ビー・エム株式会社	21	0	21	0	0	21	19	6	613,000
日本電気株式会社	148	46	61	10	31	128	126	17	265,034
パナソニック ヘルスケア株式会社	48	0	48	0	0	48	48	42	-
株式会社BSNアネット	13	13	0	0	0	12	9	0	-
PSP株式会社	39	0	0	0	39	29	36	39	-
東日本電信電話株式会社	268	0	15	0	253	55	36	250	-
株式会社日立製作所	8	7	1	0	0	7	8	3	-
富士通株式会社	170	0	90	24	56	170	169	90	-
株式会社両備システムズ	8	0	4	4	0	8	7	5	932,000
株式会社ワイスマン	5	0	0	5	0	5	5	0	105,000
計	1,114	199	405	122	388	859	754	719	34,974,084

\*会社名順

\*施設には病院および診療所が含まれています



# SS-MIX標準化ストレージ(処方・検体検査含む) 754施設MAP(2017年3月末時点)(1114施設中)



※施設所在地(MAP)を非公開とした275施設は含んでいません。  
上記MAPには診療所も含んでいます。



# HL7対応 HIS導入状況一覧 (2017年3月末現在)

会社名	施設数
株式会社アイシーエス	14
株式会社アイセルネットワークス	1
株式会社SBS情報システム	32
株式会社ソフトウェア・サービス	506
東芝メディカルシステムズ株式会社	19
日本アイ・ビー・エム株式会社	39
日本電気株式会社	260
パナソニックヘルスケア株式会社	48
株式会社BSNアイネット	14
東日本電信電話株式会社	20
株式会社日立製作所	57
富士通株式会社	523
株式会社両備システムズ	8
株式会社ワイスマン	5
計	1,546

\*会社名順

Michii

\*施設には病院および診療所が含まれています

jime

# 今後の課題

## ⌘ 厚労省標準コードの普及

- ◻ 薬剤HOT9, 検体検査JLAC10
- ◻ ともに15-20%
- ◻ 診療としては多施設にまたがるグラフ表示
- ◻ 臨床研究としては症例DB
- ◻ JLACはMEDISがマッピングツール、サポート事業

## ⌘ 各種文書を拡張ストレージへ

- ◻ 文書の標準化
- ◻ 文書コード

## 情報通信技術(ICT)を活用した医療連携や医療に関するデータの収集・利活用の推進②

### 検査・画像情報提供加算及び電子的診療情報評価料の算定要件

#### 検査・画像情報提供加算

診療情報提供書を提供する際に、診療記録のうち主要なものについて、他の保険医療機関に対し。電子的方法により閲覧可能な形式で提供した場合又は電子的に送受される診療情報提供書に添付した場合に算定する。

	情報提供方法		提供する情報
	診療情報提供書	検査結果及び画像情報等	
1	電子的に送信 又は書面で提供	医療機関間で電子的に医療情報を共有するネットワークを通じ電子的に常時閲覧可能なよう提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>検査結果、画像情報、画像診断の所見、投薬内容、注射内容及び退院時要約等の診療記録のうち主要なもの(少なくとも検査結果及び画像情報を含むものに限る。<u>画像診断の所見を含むことが望ましい。</u>退院患者については、平成30年4月以降は退院時要約を含むものに限る。)</li> </ul>
2	電子的に送信	電子的に送信 (診療情報提供書に添付)	(注) 多数の検査結果及び画像情報等を提供する場合には、 <u>どの検査結果及び画像情報等が主要なものであるか</u> を併せて情報提供することが望ましい。

#### 電子的診療情報評価料

診療情報提供書の提供を受けた患者に係る診療記録のうち主要なものについて、電子的方法により閲覧又は受信し、当該患者の診療に活用した場合に算定する。

	情報受領方法		受領する情報
	診療情報提供書	検査結果及び画像情報等	
1	電子的に送信 又は書面で受領	医療機関間で電子的に医療情報を共有するネットワークを通じ閲覧	<ul style="list-style-type: none"> <li>検査結果、画像情報、画像診断の所見、投薬内容、注射内容及び退院時要約等の診療記録のうち主要なもの(少なくとも検査結果及び画像情報を含むものに限る。)</li> </ul>
2	電子的に受信	電子的に受信 (診療情報提供書に添付)	<ul style="list-style-type: none"> <li>受領した検査結果及び画像情報等を評価し、診療に活用した上で、その要点を診療録に記載する。</li> </ul>

- <施設基準等>
- 診療情報提供書を電子的に提供する場合は、HPKIによる電子署名を施すこと。
  - 患者の医療情報に関する電子的な送受信又は閲覧が可能なネットワークを構築すること。
  - 厚生労働省「医療情報システムの安全管理に関するガイドライン」(平成25年10月)を遵守し、安全な通信環境を確保すること。
  - 保険医療機関において、個人単位の情報の閲覧権限の管理など、個人情報の保護を確実に実施すること。
  - 厚生労働省標準規格に基づく標準化されたストレージ機能を有する情報蓄積環境を確保すること。
  - 情報の電子的な送受に関する記録を残していること。(ネットワーク運営事務局が管理している場合は、隨時取り寄せできること。)
    - 情報提供側: 提供した情報の範囲及び日時を記録。
    - 情報受領側: 閲覧情報及び閲覧者名を含むアクセスログを1年間記録。

# 各種文書（紹介状、報告書、サマリー）

- ⌘ 項目は、診療報酬で形式  
が示されれば、そろってい  
る

# □ 紹介状 様式 11

- ⌘ ただし各項目は構造化されていないし、データタイプはどれも「テキスト」

## 日付は「日付型」、名前は「名前型」: HL7のデータタイプ

- ⌘ 退院時サマリー、画像検査報告書、などがいま標準化されようとしている

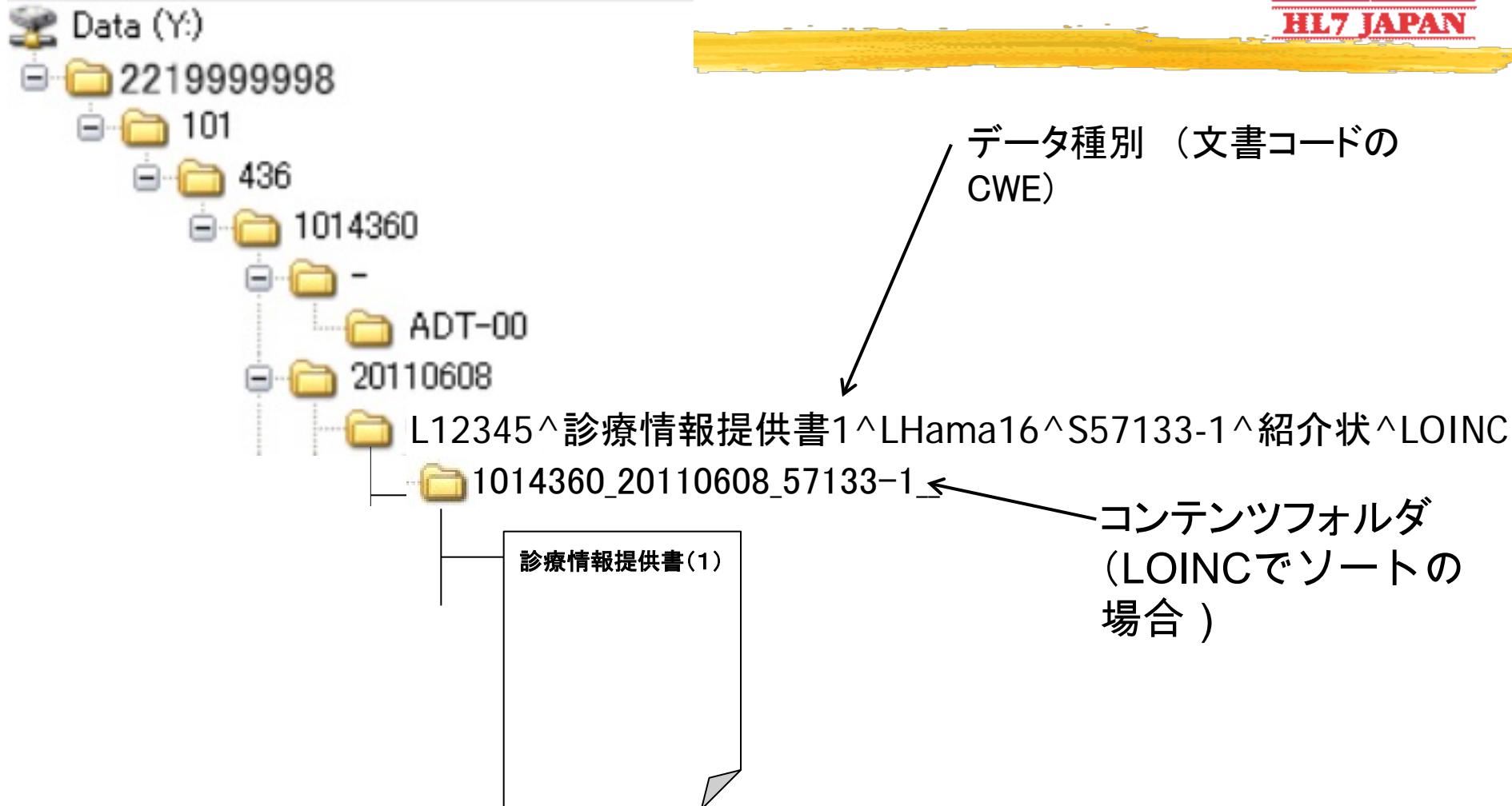
## 文書コードとともに.

Michio Kimura, MD, PhD, FACMI, H

問卷題項		題項說明	評量指標	評量指標說明
1	2	3	4	5
6	7	8	9	10
11	12	13	14	15
16	17	18	19	20
21	22	23	24	25
26	27	28	29	30
31	32	33	34	35
36	37	38	39	40
41	42	43	44	45
46	47	48	49	50
51	52	53	54	55
56	57	58	59	60
61	62	63	64	65
66	67	68	69	70
71	72	73	74	75
76	77	78	79	80
81	82	83	84	85
86	87	88	89	90
91	92	93	94	95
96	97	98	99	100
101	102	103	104	105
106	107	108	109	110
111	112	113	114	115
116	117	118	119	120
121	122	123	124	125
126	127	128	129	130
131	132	133	134	135
136	137	138	139	140
141	142	143	144	145
146	147	148	149	150
151	152	153	154	155
156	157	158	159	160
161	162	163	164	165
166	167	168	169	170
171	172	173	174	175
176	177	178	179	180
181	182	183	184	185
186	187	188	189	190
191	192	193	194	195
196	197	198	199	200
201	202	203	204	205
206	207	208	209	210
211	212	213	214	215
216	217	218	219	220
221	222	223	224	225
226	227	228	229	230
231	232	233	234	235
236	237	238	239	240
241	242	243	244	245
246	247	248	249	250
251	252	253	254	255
256	257	258	259	260
261	262	263	264	265
266	267	268	269	270
271	272	273	274	275
276	277	278	279	280
281	282	283	284	285
286	287	288	289	290
291	292	293	294	295
296	297	298	299	300
301	302	303	304	305
306	307	308	309	310
311	312	313	314	315
316	317	318	319	320
321	322	323	324	325
326	327	328	329	330
331	332	333	334	335
336	337	338	339	340
341	342	343	344	345
346	347	348	349	350
351	352	353	354	355
356	357	358	359	360
361	362	363	364	365
366	367	368	369	370
371	372	373	374	375
376	377	378	379	380
381	382	383	384	385
386	387	388	389	390
391	392	393	394	395
396	397	398	399	400
401	402	403	404	405
406	407	408	409	410
411	412	413	414	415
416	417	418	419	420
421	422	423	424	425
426	427	428	429	430
431	432	433	434	435
436	437	438	439	440
441	442	443	444	445
446	447	448	449	450
451	452	453	454	455
456	457	458	459	460
461	462	463	464	465
466	467	468	469	470
471	472	473	474	475
476	477	478	479	480
481	482	483	484	485
486	487	488	489	490
491	492	493	494	495
496	497	498	499	500

問題 3. 次の記述を各語句に該当して番号付すること。  
①. 次の記述を各語句に該当する語句の番号。該当の語句番号を記入。  
②. 記述が該当する語句番号を記入。  
③. 記述が該当する語句番号を記入。  
④. 記述が該当する語句番号を記入。  
⑤. 記述が該当する語句番号を記入。

# 文書をSS-MIX拡張ストレージに格納





# 文書コード(CWEに用いる)

⌘ LOINC: Logical Observation Identifiers Names and Codes

▢ インディアナ大学で1994年に生まれた

▢ フリーで利用可能、Meaningful Useでも推奨

▢ 主として検体検査、臨床所見項目だが、文書も

⌘ L010234^牽引療法記録^LHama16^S28579-1^理学療法記録^LOINC

⌘ 前半はローカル、後半はLOINCで網羅的、必須

⌘ ローカルがなくても、最低LOINCで仕分けできる。

# LOINC コード表



⌘ 詳細であるものはそれを用い、ないものは大分類としてはソートできるように

⌘ JAMI-JAHIS  
維持普及部会で制定中

大分類	LOINC個別	LOINC(必須)	個別
	在宅指導書	34107-3	
	免疫アレルギ指導書	77430-7	
	栄養指導書	78451-2	
	服薬指導書	78601-2	
指導書		34895-3	栄養、ナツツ等プリックテストを受けた患者さんへ、気管支ぜんそく学校生活指導管理、歯科特定疾患療養管理説明書、職場復帰支援外来化学療法での治療について、外来化学療法の費用について、抗悪性腫瘍投与について、頭頸部腫瘍動注化学療法について、脳血管撮影について、先天性代謝異常再採血のお願い、不規則抗体の説明、手術・検査等、顔面けいれんの手術を受けられる患者さんへ、手術、図による検査・手術説明、偶然見つかった脳動脈瘤について、診断結果および治療法、病状説明書、上部消化管内視鏡(胃カメラ)を受けられる方に、神経ブロックを受けられる患者様へ～硬膜外ブロック～、輸血・細胞治療部からのお知らせ、主治医意向、ケア実施手順等、学校用アレルギ疾患
検診・健診報告書		53576-5	1か月、4か月、10か月、3歳、3歳児精密、雇用時、乳がん
	診断書	70004-7	
	死亡診断書	64297-5	
	出生証明書	71230-7	
	入院証明書		
証明書		64299-1	装具装着、給食除去食、受診状況、通院、Medical certificate、身障者等級
	処方疑義照会	73709-8	
意見書		11488-4	就業、主治医、身障者診断時、病歴状況(国民年金用)、自立支援医療費認定用、主治医(ケアプラン)
委任状		64298-3	
明細書		51899-3	インプラント料金
	救急部確認書	78447-0	
	麻酔確認書	78495-9	
	手術確認書	78503-0	
確認書		51848-0	障害状況、デュロテップmtパッチ処方時、ケモ投与前、ティーエスワン投与前、血液製剤確認票、チェックリスト
	個人情報扱い同意書	57016-8	
	臨床研究同意書	77602-1	
	手術同意書	61358-8	
	麻酔同意書	61359-6	
	臓器移植同意書	64300-7	
	検査同意書		
	輸血同意書		
	生物由来製剤同意書		
	化学療法同意書		
	造影剤使用同意書		
同意書(説明同意書)		59284-0	(保険会社名)、遺伝子検査に関する、遺伝子解析研究への協力、CT検査時の造影剤使用、MRI検査、死後画像診断検査、静脈性尿路造影、CPAP使用、遠隔モニタリングケアリンク使用、承諾書・念書・誓約書、全国・軟部腫瘍登録について、デイケア利用同意書、マッサージ療養費用、凍結胚・凍結精子・凍結精巣精子廃棄に対する同意書、血漿分画製剤同意書、次世代シーケンサーを用いた遺伝性疾患の解析研究に関する同意書、先進医療受療同意書膀胱腫瘍動注化学療法について、検査、手術・検査、下垂体腫瘍静脈採血について、食物負荷試験について、副腎静脈サンプリング、CT下生検について、甲状腺吸引検査細胞診(鼻内)副鼻腔手術・下鼻甲介手術・上頸囊胞開放術、(以下各種手術は31種、略)、FGF23 產生腫瘍検索のための全身静脈サンプリング、インフォームドコンセント記録用紙、ストロンチウム-89による疼痛緩和治療を受ける方へ、院内製剤の使用にあたっての説明書・同意書、エピベン注射液適正使用のための理解確認事項・同意書、抗インフルエンザウイルス薬の予防使用について・同意書、



# End of presentation



Las Vegas, NV

Michio Kimura, MD, PhD, FACMI, Hamamatsu University, School of Medicine